

平成30年度事業計画

<運営方針> 県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を行い、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業<公益目的事業1>

あいち健康の森健康科学総合センターにおいて、健康づくりのための健康度評価、講習・相談・指導等を行う。

1 健康度評価事業

個人別に生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況をチェックし、その人の健康状態を総合的に評価し、効果的な生活習慣改善処方を提案するとともに、生活習慣改善に向けたアドバイスを行う。

- (1) 簡易コース 11,375人
身体計測、生活習慣問診（簡易）、体力チェック（簡易）
【中学校卒業以上】踏み台昇降、長座体前屈、上体起こし
【60歳以上】10m歩行、長座体前屈、握力、開眼片足立ち
- (2) Aコース 2,600人
診察、血液検査、血圧、身体計測、安静時・運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）、体力チェック（精密）
- (3) Bコース 1,400人
Aコース＋X線骨密度測定、歯科検査、尿検査
- (4) 総合コース（一般、*アスリート） 170人
Bコース＋血圧脈波検査、頸動脈エコー、肺機能検査、内臓脂肪面積、体組成計（体幹・四肢別）
*アスリートコースでは呼気ガス測定、下肢の筋力測定を実施
- (5) フォローアップコース 1,325人
診察、血液検査、血圧、身体計測、生活習慣問診（詳細）
- (6) I（医療連携）コース 125人
主治医の紹介状がある方を対象
診察、運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した生活習慣改善処方を提案するとともに、実践・評価を目的とした教室等を開催する。

(1) 健康づくり教室

健康に関する知識ときっかけを提供し、個々に目標を立てて健康づくり手法の習得を図る。

- ア 1日実践クラス 5,050人
健康度評価を実施後、実践指導をする教室。
企業・市町村のほか、希望の日時に好みのプログラムを選択可能な「日帰りマイプランコース」も実施する。
- イ 健康カレッジ（通所型） 125人
メタボリックシンドローム改善・介護予防などのニーズに合わせて選択できる13コースの教室を実施する。
- ウ 宿泊型健康づくりプラン 104人
1泊2日型、糖尿病等の生活習慣改善を目的とした宿泊型新保健指導教室を実施する。また、旅行気分健康づくりを楽しみたい方の教室も実施する。
- (2) 気軽に健康づくり教室 7,700人（650教室）
エアロビクス・アクアビクス・水中運動・太極拳・ヨガなど、参加者の体力と好みにあった教室を選べるよう、年間を通じて継続的に多数の種目、時間帯で開催する。
- (3) トレーニング室の運営 67,000人
トレーニング室は、健康な方ばかりではなく、高齢者や有患者などリスクを保有する方、また、介護予防を目的とした方でも安心・安全に運動できるよう、医師、保健師、健康運動指導士等の専門職が支援している。

3 指導者養成研修事業

地域、職域に根ざした健康づくり施策の実現のため、指導者の養成・研修事業など活動の支援を行う。

- (1) 健康づくり指導者セミナーの開催
「健康日本21あいち新計画」の推進に向けて、必要な知識・技術を身につけた指導者を養成し、健康づくり事業が円滑、効果的に推進されることを目的に実施する。
- ア 行政セミナー 1回（2日間）
市町村・保健所等の職員を対象に実施する。
- イ 企業セミナー 1回（2日間）
県内企業の管理者、企業において従業員の健康管理に従事する者等を対象に実施する。
- (2) 健康づくりリーダーバンク登録研修会（昭和62年より開始）
地域の身近な健康づくり及び介護予防のボランティア養成を目的として実施する。
- ア 標準コース 1回（8日間）
県内在住者（18歳以上）で、健康づくり事業に積極的な活動を希望し、ボランティア活動に理解と関心のある方を対象に実施する。

イ アドバンスコース 1回（3日間）
健康づくりリーダーとして実践、経験を積んだ方を対象に、地域における健康づくりリーダーの中心となる指導者を養成する。

(3) 健康づくりリーダー再教育研修会 6回
継続的な健康づくりに関する知識・技術を学習する機会として実施する。

(4) 健康づくり指導者との連絡会議の開催 2回
健康づくりリーダー、アドバンスリーダーが市町村、保健所職員と相互の連絡を密にし、健康づくりが推進されることを目的に実施する。

4 研究開発事業

新しい健康づくり手法の開発や指導者養成プログラムの開発を実施するとともに、全国で開催されている学会において成果を発表するなど、地域社会への還元を行う。研究期間は平成30年度からの3年間であり、今年度は1年目として研究計画を確立する。

(1) 「心疾患を有する利用者に対する健康増進施設における継続的な運動支援について」

虚血性心疾患の発症予防、重症化予防には運動を行うことは重要である。当施設でも2年間（H27、H28）のトレーニング利用者6,588人のうち、問診で虚血性心疾患、心臓病「既往あり」あるいは「治療中」の方2,49%（164/6,588人）と約150人ほどの方がトレーニングに来館されている。

本研究では、医療職が介在しなくても安全に効果的に運動の継続実践ができるよう、受け入れ可能基準の明確化、運動実践可能であれば対象者のステージをアセスメントし、運動プログラムの開始ステージを決定する。3か月間の運動継続支援を行いその効果を評価するとともにサポートマニュアルを作成する。

(2) 「小学生の生活習慣改善のための効果的な健康教育について」

近年、子どもの健康について、運動実施の二極化、体型の二極化（肥満とやせ）などを含む健康格差が問題視されている。健康格差の要因のひとつに社会経済状況が挙げられ、子どもの貧困は13.9%以上であると報告されている（H28 国民生活基礎調査）。貧困が子どもの健康に与える影響として、様々な報告があることから、子どもの頃の経済的環境は生涯にわたり本人の健康に影響を与える可能性があると考えられる。

我が国において、貧困の子どものみを抽出して健康教育を実施した実践報告は見当たらない。一因として、貧困の子どものみを抽出することに関する家庭や本人への配慮の難しさなどが考えられる。

本研究では、家庭の経済状況などを事前に把握し、小学生に集団および個別の健康教育を実施することで、経済的な要因を含めた小学生の生活習慣改善のための効果的な健康教育を検討することを目的とする。

5 支援指導事業

地域・職域の健康づくり及び介護予防事業の支援や「健康日本21あいち新計画」の推進に基づく事業への相談支援、施設内外において団体等の要望に応じた支援指導を行う。

(1) 相談支援指導 550回

地域・職域の健康づくり事業を支援するため、実施主体者に対して企画運営等の相談に応ずる。

(2) 施設外支援指導 90回

生活習慣病予防等の推進のため、地域・職域に対し指導者又は指導チームを派遣し、健康講話、運動実技指導、体力チェック等を行う。

(3) 施設内支援指導 330回

あいち健康の森健康科学総合センターの利用団体に対し、要望に応じた講義等を実施する。また、簡易健康度評価を活用した団体では、運動プログラムにも対応する。

6 教育普及事業

各世代に対して幅広く健康づくり及び介護予防の普及啓発を図るため、各種事業を通じて、知識の習得や最新の健康情報を提供する。

(1) 健康公開講座の開催 6回

一般県民を対象に「健康日本21あいち新計画」の普及啓発を目的として、生活習慣病予防や健康長寿を推進する系統的な講座を開催する。

(2) 教育プログラム（健康科学教室）の開催 12回

小中学生やその家族を対象に、健康に関するテーマを分かりやすく参加体験型で提供する健康科学教室を開催する。

(3) 学校教育支援事業 50回（出張講義形式）・50回（健康科学館内）

主に小中学校における総合的な学習や学校保健委員会等と連携し、児童・生徒の健康づくりを支援するため、こころやからだに関する各種テーマから健康教育を実施し、次世代の健康づくりを推進する。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、健康増進施設及び健康関連団体との連携を図

り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有するため、下記の会議等を開催する。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携 1回

あいち健康の森健康科学総合センターの健康づくり事業や口腔保健事業に関する情報を歯科医師会等と意見交換し情報を共有する。

(2) 健康増進施設連絡会議の開催 1回

公・民営の健康増進施設の管理者や指導者、スポーツ課や健康課の行政職員を対象とし、「健康日本21あいち新計画」を推進するため、県民が運動しやすいまちづくりについて情報交換・ネットワークの構築を図る。

歯科・口腔保健事業に関する事業計画（再掲）

I 健康プラザ事業

- | | | |
|---|---|---------|
| 1 | 健康度評価事業
Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定実施 | 1, 570人 |
| 2 | 健康づくり教室事業
一日実践クラス、健康カレッジ（通所型）教室での講義・実習担当 | 1, 421人 |
| 3 | 指導者養成研修事業
健康づくりリーダーバンク登録研修
（歯科衛生士講義「お口の中の健康づくり」） | 80人 |
| 4 | 支援事業
（1）市町村（北名古屋市）の健康づくり事業
（2）来館（簡易健康度評価、見学等）団体 | 80人 |
| 5 | 教育普及事業
（1）エデュケーションスタジオ（クイズコーナー）
（2）展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ歯のはたらき」 | |
| 6 | ネットワーク事業
ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会） | |

II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

健康づくり及び介護予防に関する事業受託、講演会・教室等への講師派遣、技術的支援、相談事業、実践活動に対する助成等の教育啓発事業を通じて、健康づくり等の実践を幅広く支援事業を行う。

1 愛知県健康づくり受託事業

愛知県からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会を開催する。

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・保健指導に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 基礎編・技術編 1回(2日間)

特定健診・保健指導に携わる方を対象に実施

イ 計画評価編 1回

特定健診・保健指導の計画・評価に携わる方を対象に実施

(2) 学童期から思春期の生活習慣病研修(肥満・糖尿病を中心に) 2回
小・中・高等学校、特別支援学校等の職員を対象に実施

(3) 市町村健康づくり技術支援事業 3市町村

市町村が実施する健康づくり事業や健診等データ分析のほか、市町村健康増進計画の評価及び策定、生活習慣病予防や介護予防の推進に向けた市町村支援を行う。

(4) 認知症予防連携ラボ事業

あいち健康の森健康科学総合センターで実施する現行の健康度評価に、高齢者用健康度評価を追加する。国立長寿医療研究センターの実施する認知症やフレイルに関する評価指標を参考に、内科的あるいは整形外科的に高齢者に特有の疾病構造に配慮した新たな健康度評価を確立する。

また、高齢者を対象とした、一般的な運動施設で実施可能な運動プログラム(歩く、筋トレ、ストレッチ等)を実践した利用者の「認知症に関連する指標」の効果検証を行う。評価指標は、これまでに当センターで用いている指標に加えて、国立長寿医療研究センターで取り組んできた内容を参考に検討する。

2 市町村等健康づくり受託事業

県内の市町村等からの委託を受けて、健康づくり施策を効果的に推進するための提案、助言等を行う。また、健康増進施設における技術的支援及び健康づくり事業に積極的に取り組む団体等へのコンサルテーション事業を行う。

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームの元気測定室及びトレーニング室の運営を行うほか、メタボリックシンドロームの改善やその予防を目的と

した教室や高齢者を対象とした運動機能の改善及び運動習慣の獲得を目的とした運動教室の運営を行う。

さらに、糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、北名古屋市保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した、糖尿病予防教室の運営も併せて行う。

(2) 刈谷市

刈谷市げんきプラザトレーニング室の運営のほか、げんき度測定、運動教室等を実施し、運動習慣の定着による健康維持・増進、介護予防を図る。また、「健康日本21かりや計画」の推進を支援するために提案、助言を行う。

(3) 東海市

東海市「健康・生きがい連携推進プラン」を推進していくために、介護予防事業を含めた事業展開に対する助言、知識・技術の提供など総合的な支援を行う。

また、東海市しあわせ村トレーニング室において、当該地域における有疾患者が安心して運動できる場を整備するとともに、各人の健康状態に合わせた運動実践指導事業を展開する。

(4) 蒲郡市

「健康がまごおり21第2次計画」に基づき、実施される計画推進のための連絡会議に参画し、各施策への助言・支援を行う。

また、平成29年11月からオープンした運動サポートセンターの運動指導支援事業を実施する。

(5) みよし市

医療費の適正化と生活習慣病発症予防・重症化防止を目的に、主体的な健康づくりを安心・安全に実践できるよう支援するため、週1回の「いきいき元気度測定」の実施について技術支援を行う。

(6) 美浜町

健康づくり・介護予防を推進する「美浜町健康づくりボランティア」及び健康づくりリーダーのフォローアップ研修を行う。

(7) 西尾市

市民の運動習慣定着を促すことで、健康維持・増進、介護予防を図り、病気を持った人や低体力の人でも効果的に運動できる場所として「市民げんきプラザ」の事業運営を行う。

3 調査・研究開発委託事業

(1) 「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」(主任研究)

国保等を主体とした地域連携による糖尿病性腎症重症化予防プログラムの確立と事業評価を行うことを目的としている。27年度の先行研究はプログラム(暫定版)を作成、28～29年度は全国

96自治体の実証支援を開始、事業評価体制を整え約6千例を登録した。30年度は、データ登録の促進と効果評価を行う。国保データベース（KDB）を用いた標準的な評価方法の確立とともに、先行自治体では医療機関情報を取得し、腎機能に及ぼす影響を分析する。また、本研究では重症化予防WG、日本糖尿病学会、日本腎臓学会、日本公衆衛生学会、日本医師会、国保中央会等と連携、国の政策推進に向けて政策提言を行うことも目的としている。

(2) 「IoT活用による糖尿病重症化予防法の開発を目指した研究」
(分担研究)

糖尿病患者及び予備群を対象に、IoTを活用したウェアラブルデバイスによるセルフモニタリングの促進と、「七福神アプリ」(平成28年度からの改良版)からフィードバックを行う介入研究を実施している。歩数・活動量・体重・血圧値の日々の測定値と検査値等の健康情報に基づいて「七福神アプリ」がメッセージを送るが、今年度は、それら蓄積データを用いて機械に学習させるなど、詳細に分析し、対象者の行動変容、疾病管理やHbA1c等の改善につなげるため、より効果的なアルゴリズムの開発、検証を行う。

(3) ロシアにおける肥満患者に対する生活習慣病予防のための効果的な保健指導プログラム開発事業 (分担研究)

日露医療研究協力推進事業に係る予防医療プロジェクトにおいて、健康づくり、生活習慣病予防分野の医療協力を実施するため、ロシア国立予防医療科学研究センターを始めとして国立循環器病研究センター及び滋賀医科大学と共同で、ロシアで実現可能な生活習慣病予防、改善プログラムの構築及び検証を行う。

(4) 「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」(分担研究)

健康日本21(第二次)の中間評価への貢献、健康寿命の延伸と健康格差の縮小に向けて各自自治体に取り組むべき健康増進対策を提案することを目的としている。健康寿命の推移と都道府県格差を評価するための統計手法を確立、健康寿命の延伸可能性を定量的に明らかにするとともに、健康格差の実態把握と要因を解明し、健康増進対策の優良事例を収集・評価する。今年度は、平成28～29年度に実施した自治体の保健事業の立案・実施・評価に関する調査結果をもとに、効果的な生活習慣改善につながる健康増進対策について提言するとともに、健康増進事業の優良事例集を作成する。

(5) 「健康診査・保健指導の有効性評価に関する研究」(分担研究)

予測される将来の健康リスクを把握し、早期予防につながる施策とするために、健診や関連した事後指導等の評価方法を検討することを目的とした研究を行う。

(6) 「肥満症に対する効果的な治療戦略と健康障害の改善に資する減量数値目標を見出すための介入研究」(分担研究)

肥満症患者に対して減量による治療介入を行い、減量介入が複数の健康障害を改善することを示し、健康障害の改善に有効な減量の数値目標を明らかにすることを目的としている。本研究においては、特定健康診査・特定保健指導の成果および全国データ分析の知見を基に、介入手法、結果の評価に対する提案支援を行う。

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため初回登録の5年後に更新を行う。平成30年度は、平成25年度に認定された141人を対象に更新を行う。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

医療機関の研修医(1病院)・栄養(8大学)・看護(6大学)・体育系大学(6大学)等の実習生、約740人を受け入れる予定

(2) JICA(独立行政法人国際協力機構)研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や、応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施する。

14か国から14人を受入れ予定

(アジア圏：5か国、大洋州：3か国、アフリカ圏：2か国、中東圏：1か国、中南米：3か国)

6 健康科学館特別展示事業

子ども向けの健康づくりに関する知識普及を目的として、各種イベントの実施及び企画を行う。

Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業<公益目的事業3>

特定健診や特定保健指導事業等を行い、生活習慣病等予防の先駆的役割を果たす。

1 特定健診 40人

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診を行う。

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が高く期待できる人に対し、保健指導を行い、生活習慣を見直すサポートを行う。

積極的支援 1, 350人、動機付け支援 2, 120人

＜主な受託予定医療保険者＞

- ・ 共済組合…………… 2 共済組合
- ・ 企業健保…………… 1 2 健康保険組合
- ・ 市町村国保…………… 9 市町村国民健康保険組合
- ・ 協会けんぽ

3 企業等支援事業

健康づくりに関する講演会や研修会への講師派遣及び教材等の提供を行う。また、企業等への40歳未満のメタボリックシンドローム予防のための健康づくり教室を実施する。

IV 健診・検査事業＜公益目的事業4＞

生活習慣病予防を中心とした健康診査・健康診断及びがん検診事業等を実施し、それらに関する各種情報を活用、公開することにより健康増進の向上を目的とする事業を行う。

1 普及啓発事業

がん、結核・生活習慣病に関する正しい知識の普及及び検診による早期発見の重要性を広め、検診受診率向上のために、各種事業を実施する。

(1) 知識普及

「がん征圧月間（9月）」「結核予防週間（9月24日～30日）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会及び公益財団法人結核予防会と共同し、ポスター、パンフレット等の配布及びイベント会場において、乳がんの無料検診などを実施する。

また、複十字シール運動、結核・肺がん等に関する刊行物の斡旋などを実施し予防知識の普及啓発を図る。

(2) がん予防スローガンの募集

がん検診・予防についてのスローガンを募集し、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を行う。

(3) がん検診従事者講習会 4回

愛知県からの委託を受けて、がん検診に従事している技術者を始めがん検診の実施担当者等を対象として、技術の向上及び検診精度の向上等を目的とする講習会を実施する。

(4) 胃内視鏡検診従事者研修会 2回

愛知県からの委託を受けて、市町村における胃がん検診の内視鏡検査を実施する医師に対して、実施する場合の留意点や偶発症対策に係る研修会を実施し、胃内視鏡検査の実施に当たり適切な体制を構築する。

2 がん検診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施する。

(1) 消化器がん検診		
ア 胃がん検診	17,840人	
イ 大腸がん検診	11,980人	
(2) 婦人がん検診		
ア 子宮がん検診	9,250人	
イ 乳がん検診	10,100人	
(3) 肺がん検診		
ア 肺がん読影	22,400人	
イ 喀痰細胞診検査	390人	
(4) その他のがん検診		
ア 前立腺がん検診	1,400人	
イ 消化器問診	5,790人	

3 健康診査・健康診断事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、健康診査・健康診断を実施する。

(1) 地域健診	延べ	48,897件
(2) 学校健診	延べ	84,540件
(3) 職域健診	延べ	316,093件

4 診療所事業

外来診療及び雇用時健康診断等を行う。 140件

5 検査事業

新生児に対するマス・スクリーニング検査において、希望者に対して次の2疾患に係る検査を実施する。

ポンペ病・重症複合免疫不全症検査 22,000件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県と名古屋市からの委託を受けて、母子保健事業の一環として、愛知県内すべての新生児を対象に先天性代謝異常等の検査を実施する。

なお、平成30年度からは、現行の19疾患に新たに1疾患追加し20疾患を早期に発見し、早期に治療を行うことを目的としたマス・スクリーニング検査を実施する。

先天性代謝異常等検査 70,000件

VI 健康科学総合センター指定管理共同体事業<その他事業1>

株式会社トヨタエンタプライズと共同事業体を構成し、あいち健康の森健康科学総合センターの診療所及び関連区域以外の各種事業を実施する。

平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,597	5,597	0	
受取会費	2,320	2,320	0	
事業収益	790,957	830,543	△ 39,586	
受取補助金等	837,364	840,094	△ 2,730	
受取助成金	4,290	4,290	0	
受取交付金	456	456	0	
受取負担金	304	466	△ 162	
受取寄付金	1,988	1,988	0	
雑収益	6,693	7,734	△ 1,041	
経常収益計	1,649,969	1,693,488	△ 43,519	
(2) 経常費用				
事業費	1,693,392	1,714,676	△ 21,284	
役員報酬	8,002	7,851	151	
給料手当	609,117	610,914	△ 1,797	
臨時雇用賃金	73,408	74,087	△ 679	
退職給付費用	23,846	23,413	433	
福利厚生費	107,482	106,866	616	
会議費	252	472	△ 220	
旅費交通費	17,101	16,463	638	
通信運搬費	14,225	14,207	18	
減価償却費	49,069	40,948	8,121	
備品購入費	1,288	2,329	△ 1,041	
消耗品費	40,027	42,930	△ 2,903	
修繕費	12,619	13,799	△ 1,180	
印刷製本費	11,562	11,523	39	
燃料費	569	801	△ 232	
光熱水料費	36,945	34,556	2,389	
材料費	135,236	134,690	546	
賃借料	109,052	95,085	13,967	
保険料	6,491	1,622	4,869	
手数料	17,367	16,957	410	
諸謝金	60,956	68,231	△ 7,275	
租税公課	53,475	59,682	△ 6,207	
支払負担金	8,551	15,696	△ 7,145	
委託費	255,936	281,357	△ 25,421	
賞与引当金繰入	40,816	40,197	619	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	10,655	11,426	△ 771	
役員報酬	3,252	2,919	333	
給料手当	1,067	918	149	
支払報酬	1,707	1,383	324	
福利厚生費	1,343	1,353	△ 10	
会議費	53	53	0	
交際費	100	100	0	
旅費交通費	154	199	△ 45	
通信運搬費	109	239	△ 130	
減価償却費	1,508	1,508	0	
備品購入費	161	0	161	
消耗品費	163	262	△ 99	
印刷製本費	20	134	△ 114	
賃借料	129	129	0	
手数料	17	366	△ 349	
諸謝金	90	90	0	
租税公課	2	2	0	
支払負担金	5	629	△ 624	
委託費	492	492	0	
賞与引当金繰入	283	650	△ 367	
經常費用計	1,704,047	1,726,102	△ 22,055	
当期經常増減額	△ 54,078	△ 32,614	△ 21,464	
2 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 54,078	△ 32,614	△ 21,464	
一般正味財産期首残高	551,940	549,572	2,368	
一般正味財産期末残高	497,862	516,958	△ 19,096	
II 指定正味財産の部				
受助助成金	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 4,240	△ 4,240	0	
当期指定正味財産増減額	△ 4,240	△ 4,240	0	
指定正味財産期首残高	395,754	396,700	△ 946	
指定正味財産期末残高	391,514	392,460	△ 946	
III 正味財産期末残高	889,376	909,418	△ 20,042	

平成30年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

1 健康度評価事業

各人の健康度について、生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況を総合的にチェックし、処方提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	7,642人
Aコース	3,575
Bコース	1,129
総合コース	67
Fコース	1,550
Iコース	7
計	13,970

コース検査のオプションとして、眼底検査、脊椎X線検査、インスリン検査、尿定性検査、血液検査、心電図検査、頸動脈エコー検査、血圧脈波測定を延1,687人に実施。

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

(1) 健康づくり教室

ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	130回	2,967人
アップグレード	56	1,045
日帰りマイプラン	27	49
1日指導者養成講習	3	8
フォローアップ教室	85	658
1日実践型 通信教室講習	47	656
計	348	5,383

イ 宿泊型健康づくりプランの開催

教室名	回数	参加者実数
1泊2日 選べるマイプランコース	6回	6人
1泊2日 宿泊型新保健指導	10	158
計	16	164

※他に健康づくり関係での宿泊者40人

ウ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
～血糖値が100をこえたら～ か・ら・だメンテ教室	1回	8回	11人	88人
～糖尿病改善～ か・ら・だメンテ教室(専用利用)	1	8	20	160
はっするマッスル倶楽部	1	8	11	88
リバウンドしないダイエットセミナー	1	8	12	96
東浦町筋力トレーニング教室	1	8	16	128
東浦町健康トレーニング教室	1	8	9	72
東浦町元気アップ教室	2	8	21	168
プールから始める運動教室	1	7	12	84
毎日いきいき教室	1	7	3	21
マイペースプラン	8	16	20	320
計	18		135	1,225

(2) 気軽に健康づくり教室

教室名	回数	参加者数
運動教室	736回	7,171人
健康教育講座（生活習慣病と栄養）	6	84
計	742	7,255

(3) トレーニング室の運営

区分	利用者数
トレーニング施設	75,226人

3 指導者養成研修事業

地域・職域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者を養成した。

(1) 健康づくりリーダーバンク登録研修

ア 標準コース

研修日数	1回8日間
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	85人
総養成者数	2,911人（総登録者2,561人）

イ アドバンスコース

専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーを認定した。

認定委員会	1月18日
認定者	7人（申請者7人）（平成30年度末現在151人）
連絡会議	44人（2月14日）

(2) 健康づくり指導者セミナー

区分	行政コース（1回2日間）	企業コース（1回2日間）
開催日	7月18日、11月21日	10月3日、4日
開催場所	あいち健康プラザ	あいち健康プラザ
施設数	47施設 （県機関9、市町村38）	63企業
参加者数	実99人、延べ129人	実74人、延べ125人
内容	糖尿病性腎症重症化予防や健康日本21中間評価及び、高齢者の特性を踏まえた保健事業の取り組みに関する講義、事例紹介、グループワークを実施した。	健康経営・生活習慣病対策の最新動向をはじめ、健康経営優良企業や仕事と病気治療の両立支援に力を入れている企業の事例紹介、グループワークを実施した。

(3) 健康づくりリーダー再教育研修会

開催回数	6回
開催場所	あいち健康プラザ、蒲郡市体育館、北名古屋市健康ドーム
内容	講義、実技指導
参加者数	749人

(4) 健康づくり指導者との連絡会議（リーダー連絡協議会運営委員会）の開催

開催回数	12回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	224人

(5) 愛知県健康づくりリーダー名簿の作成

作成部数	165部
配布先	各保健所、市町村、関係機関

4 研究開発事業

今後の健康づくり施策を有効に展開していくため、研究テーマを設定し、平成30年度より3年計画で研究を開始した。

(1) 「心疾患を有する利用者に対する健康増進施設における継続的な運動支援の検討」

平成30年度は、文献による検討および当施設でトレーニングを実践している心疾患保有者の実態調査を行い、学会に報告した。平成29年度の当施設利用者の心疾患存在率は146名（全体の3.5%）であった。また、心疾患保有者運動支援方法を検討するため、心臓リハビリテーションを実施している医療機関に対し、ヒアリング調査を行った。次年度は運動プログラム案を作成し、プログラムの実施と効果の検証を行っていく予定である。

(2) 「小学生の生活習慣改善のための効果的な健康教育について」

平成30年度は、児童養護施設の子どもたちの生活習慣や健康課題について情報収集をするため、児童養護施設の職員（風の色：東浦町）に聞き取り調査を実施した。また、愛知県内の児童養護施設の職員に「子どもの健康課題と健康教育に関するアンケート調査」を実施し、16施設259名から回答を得た。次年度は、同様のアンケート調査を学校関係者に実施して健康課題を比較する。また、健康課題に対する健康教育プログラムを作成し、実際に児童養護施設に出向き健康教育を実施する。

5 支援指導事業

職域・地域の健康づくり事業や「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する事業へのきめ細かな指導支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	180回	833回	1,013回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	46 回 3,224 人	32 回 3,015 人	78 回 6,239 人
栄養指導	1 23		1 23
休養指導	2 102		2 102
生活習慣病 予防指導	177 9,813		177 9,813
体力チェック			4 94
計			262 16,271

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	10 回 238 人	139 回 3,336 人	149 回 3,574 人
栄養指導	23 512	13 116	36 628
休養指導		1 12	1 12
健康教育	13 583		13 583
生活習慣病 予防指導	12 340		12 340
健康度評価簡易コース団体指導			189 4,548
計			400 9,685

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
行政機関	13 件	270 人
健康関連施設・団体	2	47
地域団体	3	40
海外	4	22
計	22	379

6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、健康公開講座、教育プログラム（健康科学教室）、出前講座などのさまざまな方法で働きかけを実施するとともに、最新の情報を提供した。

(1) 健康公開講座の開催

演 題	開催日	参加者数
人とのつながり ～心と身体健康づくり～	6月17日	296人
メディアが伝えないがん予防の話 ～最新情報も～	7月21日	301
こんな時は受診のタイミング	8月18日	289
ロコモ予防！ ～いつまでも 元気に動ける身体を目指して～	9月16日	353
あきらめないで！高齢期の難聴	10月20日	326
世界へ広がる日本の取り組み	11月17日	201
合 計		1,766

(2) 教育プログラム（健康科学教室）の開催

内 容	開催数	参加者数
体や健康をテーマにした、小学生向けの科学教室	12回	802人

(3) 学校教育支援事業

ア 出張講義形式

区 分	校 数	人 数
小学校	28校	9,543人
中学校	22	11,839
計	50	21,382

イ 健康科学館内

区 分	件 数	人 数
小学校・子ども会	23件	1,976人
中学校	3	368
大学・成人団体	7	292
計	33	2,636

(4) 視察の受け入れ

区 分	件 数	人 数
学校・教育委員会等	89件	263人
子ども会	8	13
市町村等（行政）	4	8
その他（類似施設、企業等）	29	86
計	130	370

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、ネットワーク推進検討会議（近隣歯科医師会との意見交換）及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携

開催日	12月21日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	県、近隣の地区歯科医師会 会長、副会長5人

(2) 健康増進施設連絡会議の開催

開催日	1月17日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	79人

8 歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施
計 1,196人

(2) 実践指導事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施
計 1,147人

(3) 指導者養成研修事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、健康づくりリーダー再教育研修会、JICA研修（愛知学院大学 嶋崎先生講義「歯周病予防と健康」）での講義実施
計 96人

(4) 支援指導事業

市町村健康づくり教室（北名古屋市）、愛知県歯科衛生士会講義、市町村トレーニング施設（刈谷市、西尾市）ミニ講話での講義実施
計 74人

(5) 教育普及事業

多目的シアター通常上映「歯はどうやって固定されているの」（6月）
展示解説チラシ「もっと知ろうよシリーズ 歯のはたらき」（通年）

(6) ネットワーク事業

ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）12月

II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

1 愛知県健康づくり受託事業

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成20年度から委託を受け実施している。平成30年度は、第三期の制度改正に関する情報提供を行った。

「知識・技術編」では、苦手分野等の保健指導技術を向上するための実習を中心に実施し、2日間で延べ315人、「事業運営編」では、保健事業の方向性や事例紹介を中心に実施し、1日間で126人の参加があった。

(2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であることから平成21年度より委託を受け、学校保健関係職員を対象に実施している。糖尿病、生活習慣病の基礎知識や管理方法及び食事や運動習慣の知識について実習を交えて行った。平成30年度は2回開催し、86人の参加があり、教育現場ですぐに実践できる内容を提供した。

(3) 市町村健康づくり技術支援事業

愛知県内市町村の健康増進事業等の基盤整備を図るため、これまでの7年間で26市町村（34件）の技術支援を行った。平成30年度は5市町村に対して、糖尿病予防教室の企画・実施・評価方法への支援や特定保健指導の指導者のスキルアップ、市町村21計画の中間評価などへの技術支援を実施した。

(4) 認知症予防連携ラボ事業

あいち健康の森健康科学総合センターで実施する現行の健康度評価に、後期高齢者用健康度評価を追加するために、国立長寿医療研究センターの実施する認知症やフレイルに関する評価指標を参考に、高齢者特有の疾病構造に配慮した健康度評価を開発した。

また、新しく開発した健康度評価を評価指標として、地域在住の高齢者を対

象とした身体活動量の増加によるフレイル度の改善を目的に、運動支援プログラムの内容を検討した。

2 市町村等健康づくり受託事業

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームにおける元気測定室及び健康サポートジムの運営並びに健康づくり教室等を実施した。

ア 元気測定及びトレーニング

区 分	利用者数
元気測定かんたんコース	1,539人
トレーニングルーム	37,367

イ 健康づくり教室

教 室 名	回 数	参加者数
メタボ予防教室	1回	15人
シニアヘルスアップ教室	4	23
これならできる糖尿病講座	1	11
計	6	49

ウ ヘルスアップ教室

教 室 名	回 数	参加者数
やさしいエアロビクス	48回	1,512人
お手軽ボール運動教室	50	1,259
元気はつらつ教室	34	272
計	132	3,043

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3階のげんきプラザの運営を実施した。

ア 元気度測定及びトレーニング

区 分	参加者数
トレーニング利用	35,042人
医師面談	28
食事相談	32
健康講話（医師・健康運動指導士等）	197
管理栄養士講話	194
ワンポイント運動指導	4,375
げんき度測定	865
個別支援教室	1,560

イ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
たのしく筋トレ	3回	87人
かんたんエアロ	2	50
運動てはじめ教室	2	40
癒しヨガ	2	60
特定保健指導（運動教室）	3	27
計	12	264

(3) 東海市

平成26年3月に策定した第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な支援として、運動指導支援と事業推進及び継続のための助言指導支援を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

(ア) 中間評価と後期計画策定の支援

(イ) 運動応援・食生活応援プログラムの展開支援

区分	利用者数
健康応援メニュー判定者	903人

イ トレーニング室における運動指導

区分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	25,290人

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21第2次計画を推進するために、市のプロジェクトチームへの支援、助言のほか機能訓練室を改築し、市民がメタボ解消のための運動実践が行えるよう運動サポート教室の開催を支援した。

ア 健康がまごおり21計画 中間評価に関する支援

健診受診率の対策、糖尿病性腎症の未治療者、重症化予防対策、医療費の分析などについて、定期的に打合せを行い、助言・アドバイスを行った。

イ 運動サポートセンターに関する支援

保健センター内の運動サポートセンターにおいて運動支援を行った。

区分	利用者数
運動サポートセンター	4,860人

(5) みよし市

60歳以上の市民を対象に、自分にあった運動習慣を身につけるためのきっかけづくりを目的として、「みよし市版健康度評価（いきいき元気度測定）」を三好公園総合体育館で実施した。

また、定期的医療カンファレンスを通して、安全性を高めるために運営の見直しを行った。

区 分	利用者数
いきいき元気度測定	126 人

(6) 美浜町

いつまでもいきいきと自分の町（美浜町）で生活ができる元気高齢者を増やすため、平成 26 年度から養成している「美浜町健康づくりボランティア」の指導力・資質の向上及び健康づくり事業をより進展させることを目的に、フォローアップ研修会（2 日間）を実施した。

(7) 西尾市

平成 29 年 4 月から、介護予防、生活習慣病予防の拠点として、健康リスクが高い人でも安心して、安全で効果的に運動ができる施設、「西尾市民元気プラザ」の事業運営を行った。

ア 元気度測定及びトレーニング

区 分	利用者数
健康度測定	625 人
トレーニング利用	17,981
医師面談	18
食事相談	21
健康講話（医師他職種）	149
健康講話（管理栄養士）	138

イ 集団運動教室

教 室 名	回 数	参加者数
ころばん教室（多目的コース）	2 回	12 人
ころばん教室（マシンコース）	2	9
運動ダイエットクラス	6	37
血糖値改善クラス	2	34
計	12	92

3 厚生労働科学研究等委託事業

(1) 「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」

研究代表者 津下一代

国保等を主体とし地域連携に基づく糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と全国自治体への普及を目的とする。今年度は、参加自治体数を 148 自治体（141 市町村、7 広域連合）に増やし実証支援を継続、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改善、データ登録の促進と効果評価を行った。データ作成ツールの開発によって、簡便かつ正確な対象者データの登録が可能となった。平

成 28 年度事業対象者の介入前後データの分析、平成 30 年度事業対象者のベースラインデータの分析を行った。研究により得られた知見を踏まえ、「研究班版糖尿病性腎症重症化予防プログラム（総括編・実践編）」を作成、重症化予防ワーキンググループに報告し、一部修正の上、国版糖尿病性腎症重症化予防プログラムとして公表された。今後はデータ登録ツールを改善するとともに、より詳細なプログラムの効果分析を行う。

(2) 「IoT 活用による糖尿病重症化予防法の開発を目指した研究」

研究分担者 あいち健康の森健康科学総合センター長 津下 一代
糖尿病患者及び予備群の生活習慣および検査値改善に向け、対象者の行動変容、行動継続を目的に、IoT 対応ウェアラブルデバイスを活用した「健康応援七福神アプリ®」のアルゴリズム開発に取り組んでいる。本年度は、過去のデバイス使用状況や測定値等の情報から、対象者の目標体重にあわせたフィードバックを行う「3 代目健康応援七福神アプリ」の改修を行った。同アプリを用いた介入研究を終了し、アルゴリズムの最適化に向けデータ分析を開始した。本年度、健康応援七福神アプリは商標登録ならびに特許を取得した。
(研究代表者 国立国際医療研究センター糖尿病研究センター長 植木浩二郎)

(3) 「ロシアにおける肥満患者に対する生活習慣病予防のための効果的な保健指導プログラム開発事業」

プロジェクトマネージャー あいち健康の森健康科学総合センター長 津下 一代
日露医療協力推進事業の一環として、ロシアの肥満症患者に対する生活習慣病改善プログラムを開発、ロシア全土へ広げるため、ロシア国立予防医療科学研究センターは愛知県健康づくり振興事業団、滋賀医科大学、国立循環器病研究センターの研究者らと共同してプロジェクトに取り組んでいる。本年度は、ロシアにおいて介入研究を開始することを目的とし、研究デザインの提案、効果的な保健指導や教材、患者支援の手法、人材育成、プログラムの進捗管理等について助言支援を行った。

(4) 「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」

研究分担者 あいち健康の森健康科学総合センター長 津下 一代
前年度に実施した保健事業の立案・実施・評価に関するアンケート調査票（市町村用）の結果より、保健事業の企画・運営・評価等の視点で分析。その背景要因や都道府県による支援の在り方について議論するため、平成 30 年 11 月に健康増進事業・保健事業に関する都道府県健康増進担当者ヒアリングを開催した。

ヒアリングの結果を踏まえ、都道府県における健康増進事業の取組状況調査の結果を整理し、市町村における健康増進事業の取組状況との関連を考察した。
(研究代表者 東北大学教授 辻 一郎)

(5) 「健康診査・保健指導の有効性評価に関する研究」

研究分担者 あいち健康の森健康科学総合センター長 津下 一代
人間ドック健診大規模データを活用した糖尿病・境界型糖尿病の腎機能悪化への影響についての検討を行い、正常腎機能者においては eGFR の低下には耐糖能ではなく体重、血圧、脂質などが影響しており、蛋白尿の悪化には BMI、喫煙などに加えて、耐糖能異常が境界型糖尿病の段階から影響することが確認できた。

また、思い出し法による 20 歳時の体重 (BMI) および 20 歳時からの体重増加量と、その後の検査データとの関連について、男女ともに若年期から中年期までは 20 歳頃の体重は比較的正確に申告できている可能性があり、聞き取りという簡便な方法で過去の肥満状況を推測でき、現在の検査データを解釈するうえで有用と示唆された。(研究代表者 自治医科大学長 永井 良三)

(6) 「肥満症に対する効果的な治療戦略と健康障害の改善に資する減量数値目標を見出すための介入研究」

研究分担者 あいち健康の森健康科学総合センター長 津下 一代
肥満症患者に対して減量による治療介入を行い、減量介入が複数の健康障害を改善することを目的としている。本研究においては、特定健康診査・特定保健指導の成果及び全国データ分析の知見を基に、介入手法、結果の評価に対する提案支援を行った。(研究代表者 千葉大学教授 横手 幸太郎)

4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため、初回登録の 5 年後の更新を行った。

5 研修受入事業

(1) 学生等実習

碧南市民病院を始め愛知みずほ大学、愛知学院大学、至学館大学、名古屋学芸大学、名古屋文理大学、椛山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学等の医療機関の研修医 (3 施設)、栄養 (8 施設)、保健・看護 (6 施設) 及び体育系大学 (6 施設) の実習生 382 人を受け入れた。

(2) J I C A (独立行政法人国際協力機構) 研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や応用技術を普及するため、「生活習慣病予防対策」コースとして、研修を実施した。

期 間	参 加 国	参加者数
10 月 17 日～11 月 2 日	スリランカ、ミャンマー、モンゴル、ソモソ、アンティグア・バーブーダ、グレナダ、メキシコ、イラク、ガーナ、ケニア	10 人

6 健康科学館特別展示事業

(1) 特別展示の開催

名 称	期 間	参加者数
「まわる」ふしぎ展 ～科学の目で見るとまわるなど～	3月17日～7月1日	15,732人
「はかる to わかる」展 ～はかるとわかる健康のヒミツ～	11月3日～3月3日	13,024

(2) 企画展示の開催

名 称	期 間	参加者数
進化と絶滅の世界 ～いのちをつなぐ地球のチカラ～	7月14日～9月2日	18,856人

(3) その他の補完事業

工作教室の実施 (52回)	6,829人
体力アップ教室 (24回)	419
エデュケーションスタジオの実施 (333回)	3,746
多目的シアター	3,068

Ⅲ 特定健診・保健指導事業<公益目的事業3>

1 特定健診

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した、特定健診を実施した。
39人

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が期待できる人
に対して保健指導を実施し、生活習慣を見直すサポートを実施した。

積極的支援 1,461人

動機付け支援 1,257人

動機付け支援相当 17人

<主な受託医療保険者>

- ・ 共済組合 … 2 共済組合
- ・ 企業健保 … 12 企業健保
- ・ 市町村国保 … 9 市町村国保
- ・ 協会けんぽ … 1 支部

Ⅳ 健診・検査事業<公益目的事業4>

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間（9月）」を中心に公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター等の配布及び乳がんの無料検診を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称		部 数
ポスター	「がん征圧月間」	350部
	「がん予防（禁煙）」	350
リーフレット	「がん検診」	1,000
	「乳がんのセルフチェック」	1,000
広報誌	「対がん協会報」	1,560

(イ) 乳がん無料検診の実施

県民にがん検診による早期発見の重要性を広めるため、乳がんの無料検診を実施した。

名 称	開催日	開催場所	受診者数
リレーフォーライフジャパン東三河	9月29日	豊橋公園	18人

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称		部 数
ポスター	「結核予防週間」（結核予防週間周知用）	3,200部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識 2018」（結核予防週間周知用）	6,500
広報誌	「複十字」（年6回隔月発行）	1,662
	「健康の輪」（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第123号～第125号）	570
	「ニュースリリース」（年1回）	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに、「結核予防週間9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市、愛知県医師会の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

8月3日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の宮本副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

9月15日・16日にあいち県民健康祭の会場のあいち健康プラザで、複十字シール運動リーフレット等を配布して、結核予防の普及と募金を呼び掛けた。

名 称	部 数
複十字シール運動ポスター	100部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	298冊
-----	------

(2) がん検診・予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についてのスローガンを募集し、優秀作品について賞を授与した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るためホームページ等で周知を行った。

スローガン応募件数 98件

賞名	スローガン	入選者
愛知県健康づくり振興事業団賞	自己管理 できる大人は がん検診	水谷 ウエ子
	ガン検診 受けて安心 健康家族	石川 昌明
朝日新聞社賞	気になる症状なくても受けよう ガン検診	花木 佳子
	検診に行ってもよかった ぼくのママ	芝崎 龍樹
メ〜テレ賞	がんの事、知って、検診、明るい社会！！	岡田 隆
	今すぐ予約 がん検診	水谷 ウエ子

(3) がん検診従事者講習会の開催

愛知県から委託を受けて、がん検診に従事する放射線技師、検査技師などの資質向上のために講習会を開催した。

名 称	開催日	開催場所	参加者数
乳がん検診 従事者講習会	2月24日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	76人
細胞診検診 従事者講習会	2月28日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	43
大腸がん検診 従事者講習会	3月1日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	34
胃がん検診 従事者講習会	3月8日	愛知県がんセンター 国際医学交流センター	53

(4) 胃内視鏡検診従事者研修会

愛知県からの委託を受けて、市町村における胃がん検診の胃内視鏡検査を実施する医師に対して、実施する場合の留意点や偶発症対策に係る研修会を開催した。

開催日	開催場所	参加者数
12月22日	ウイंकあいち	86人

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区分	検診回数 (A)	受 診 者 数				要 精 検 者 数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職域	163回	5,646人	4,376人	1,270人	34.6人	316人	251人	65人	5.6%
地域	239	7,892	3,004	4,888	33.0	524	232	292	6.6
計	402	13,538	7,380	6,158	33.7	840	483	357	6.2

※但し他に、撮影のみ職域 75回 2,375人、診療所内 465人(内撮影のみ 42人)

イ 大腸がん検診(便潜血反応検査)

区分	受 診 者 数			要 精 検 者 数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	5,901人	4,975人	926人	378人	324人	54人	6.4%
地域	5,373	2,161	3,212	401	205	196	7.5
計	11,274	7,136	4,138	779	529	250	6.9

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区 分	受 診 者 数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職 域	24回	1,319人	55.0人	45人	3.4%
地 域	189	7,692	40.7	148	1.9
計	213	9,011	42.3	193	2.1

イ 乳がん検診

区 分	受 診 者 数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職 域	20回	927人	46.4人	71人	7.7%
地 域	85	4,060	47.8	331	8.2
計	105	4,987	47.5	402	8.1

※但し他に、撮影のみ職域 16回 716人、診療所内 58人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 20,807人

イ 喀痰細胞検査

区 分	受 診 者 数			要 精 検 者 数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職 域	133人	111人	22人	-人	-人	-人	-
地 域	237	223	14	-	-	-	-
計	370	334	36	-	-	-	-

(4) 前立腺がん検診

区 分	検診回数 (A)	受 診 者 数		要精検者数	
		総数 (B)	1回平均受診 者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職 域	25回	386人	15.4人	14人	3.6%
地 域	43	921	21.4	78	8.5
計	68	1,307	19.2	92	7.0

(5) 特別検診

難聴者の特別検診（受診者数は再掲）

県内の難聴者、中途失聴者（愛知県難聴中途失聴者福祉連合会会員等）を対象に、手話や筆談で通訳するボランティアの協力を得て検診を実施した。

検診日	場 所	受診者数				
		胃検診	大腸検査	子宮検診	乳腺検診	喀痰検査
3月9日	総合健診センター診療室	5人	5人	6人	7人	1人

3 健康診査・健康診断事業

一般住民の特定健康診査及び後期高齢者健康診査、県内の高等学校、大学等の生徒、学生などの健康診断並びに官公庁、事業所等の一般定期健康診断等を実施した。また、結核患者が発生した場合に実施される、感染症法に基づいた接触者健診を実施した。

(1) 地域健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
21,030件	3,061件	3,061件	3,956件	1,102件	-件	13,638件

(2) 学校健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
27,941件	18,854件	9,100件	1,445件	8,957件	1,710件	15,369件

(3) 職域健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
28,124件	40,056件	39,628件	34,863件	21,041件	29,096件	144,276件

(4) 接触者健診

実施回数	撮影人数
5回	54人

4 診療所事業

外来診療及び事業所等の雇用時健康診断等を実施した。

(1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
39人	23人

(2) 健康診断

健康診断 受診者数	臨床検査						胸部X線 検査
	結核菌 塗抹・培養	血球検査	生化学 検査	尿検査	心電図	血 糖	
64人	-人	10人	18人	32人	13人	13人	48人

5 検査事業

ポンペ病・重症複合免疫不全症検査

新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して2疾患の検査を実施した。

検査数	ポンペ病検査		重症複合免疫不全症検査	
	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
28,428件	40件	20件	298件	35件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けてフェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区分	初回検査数	フェニールケトン尿症等検査		先天性甲状腺機能低下症検査		先天性副腎過形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	39,891件	1,181件	22件	1,443件	67件	1,125件	125件
名古屋市	19,493	928	14	942	40	966	106
計	59,384	2,109	36	2,385	107	2,091	231

VI 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

1 健康科学館

常設展示入場者

区分	入場者数
大人	23,170人
小人	21,900
幼児	11,986
計	57,056

2 健康宿泊館

区分	利用者数
宿泊者数	18,462人
温泉利用者	47,110
プラザホール	32,829
会議室	42,188

*ただし、有料利用者数のみ計上

3 健康開発館

区 分	利用者数
温水プール	34,602 人
リラクゼーション	4,419

*ただし、有料利用者数のみ計上

Ⅶ 寄附状況

本年度の事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財) 坂文種報徳会 始め 6 件	1,898,000 円

Ⅷ 理事会、評議員会の開催

開 催 日	開 催 場 所	議 題
6 月 8 日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 29 年度事業報告 2 平成 29 年度収支決算 3 役員の選任に伴う候補者について 4 評議員の選任に伴う候補者について 5 定時評議員会の開催について
6 月 26 日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 29 年度事業報告及び計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について 4 監事に選任について
6 月 26 日 理事会	書面決議	1 理事長の選定について 2 常務理事の選定について
11 月 7 日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 30 年度上半期事業報告 2 平成 30 年度上半期収支状況
3 月 19 日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 31 年度事業計画 2 平成 31 年度収支予算 3 第 2 回評議員会の開催について
3 月 26 日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 平成 31 年度事業計画 2 平成 31 年度収支予算

貸借対照表

会計区分 全体

平成31年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	2,106,298	1,558,290	548,008
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	342,060,511	323,916,176	18,144,335
三菱UFJ銀行 滝子支店 (診療所)	388,763	370,419	18,344
三菱UFJ銀行 大府支店 (任意事業)	58,078,880	71,584,550	△13,505,670
普通預金合計	400,528,154	395,871,145	4,657,009
郵便貯金			
郵便貯金 郵送検診用	41,274	37,726	3,548
郵便貯金 会員募集用	774,868	433,722	341,146
郵便貯金 複十字シール募金用	975,019	1,135,829	△160,810
郵便貯金合計	1,791,161	1,607,277	183,884
現金預金合計	404,425,613	399,036,712	5,388,901
立替金	1,647,985	209,390	1,438,595
未収入金	263,009,515	233,228,890	29,780,625
前払金	4,050,220	5,180,950	△1,130,730
貯蔵品	6,807,192	7,853,569	△1,046,377
切手	0	7,390	△7,390
流動資産合計	679,940,525	645,516,901	34,423,624
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	46,100,000	46,100,000	0
投資有価証券	333,375,307	333,375,307	0
定期預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	24,693	24,693	0
定期預金合計	24,693	24,693	0
基本財産合計	379,500,000	379,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	217,790,992	214,834,987	2,956,005
普通預金合計	217,790,992	214,834,987	2,956,005
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
退職給付引当資産合計	317,790,992	314,834,987	2,956,005
減価償却引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	50,938,710	58,957,286	△8,018,576
普通預金合計	50,938,710	58,957,286	△8,018,576
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
減価償却引当資産合計	150,938,710	158,957,286	△8,018,576
特定資産合計	468,729,702	473,792,273	△5,062,571

貸借対照表

会計区分 全体

平成31年03月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(3)その他固定資産			
建物	20,235,872	21,060,154	△824,282
建物付属設備	6,275,644	4,248,005	2,027,639
構築物	566,526	708,157	△141,631
車両運搬具	23,777,561	32,728,036	△8,950,475
器具備品	45,008,798	50,553,489	△5,544,691
リース資産	62,722,274	24,795,398	37,926,876
電話加入権	364,000	364,000	0
ソフトウェア	5,656,536	2,087,158	3,569,378
保証金	394,650	458,190	△63,540
その他固定資産合計	165,001,861	137,002,587	27,999,274
固定資産合計	1,013,231,563	990,294,860	22,936,703
資産合計	1,693,172,088	1,635,811,761	57,360,327
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	180,529,937	156,967,978	23,561,959
前受金	20,644	0	20,644
預り金			
源泉所得税	1,487,845	1,354,022	133,823
住民税	2,281,200	2,162,700	118,500
社会保険料	636,374	702,242	△65,868
その他預り金	18,093,546	22,225,493	△4,131,947
預り金合計	22,498,965	26,444,457	△3,945,492
リース債務(1年内)	15,333,386	7,358,604	7,974,782
賞与引当金	41,754,000	41,099,000	655,000
流動負債合計	260,136,932	231,870,039	28,266,893
2. 固定負債			
リース債務(1年超)	47,388,888	17,436,794	29,952,094
退職給付引当金	347,910,811	362,091,888	△14,181,077
固定負債合計	395,299,699	379,528,682	15,771,017
負債合計	655,436,631	611,398,721	44,037,910
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	12,013,560	16,253,640	△4,240,080
基本財産	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産合計	391,513,560	395,753,640	△4,240,080
(うち基本財産への充当額)	(379,500,000)	(379,500,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(150,938,710)	(158,957,286)	(△8,018,576)
正味財産合計	1,037,735,457	1,024,413,040	13,322,417
負債及び正味財産合計	1,693,172,088	1,635,811,761	57,360,327

正味財産増減計算書

会計区分 全体

事業区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,597,817	5,597,817	0
受取会費	833,000	874,500	△41,500
事業収益	829,064,937	790,944,008	38,120,929
受取補助金等	770,804,844	786,938,027	△16,133,183
受取助成金	4,290,080	4,290,080	0
受取交付金	379,402	352,101	27,301
受取負担金	252,934	386,734	△133,800
受取寄附金	1,941,805	1,943,950	△2,145
雑収益	6,597,333	5,929,387	667,946
経常収益計	1,619,762,152	1,597,256,604	22,505,548
(2) 経常費用			
事業費	1,592,242,298	1,543,928,271	48,314,027
管理費	9,914,026	9,154,391	759,635
経常費用計	1,602,156,324	1,553,082,662	49,073,662
当期経常増減額	17,605,828	44,173,942	△26,568,114
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	431,998	0	431,998
賞与引当金戻入額	0	49,449	△49,449
経常外収益計	431,998	49,449	382,549
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	356,829	8	356,821
経常外費用計	356,829	8	356,821
当期経常外増減額	75,169	49,441	25,728
税引前当期一般正味財産増減額	17,680,997	44,223,383	△26,542,386
法人住民税（均等割額）	118,500	118,500	0
当期一般正味財産増減額	17,562,497	44,104,883	△26,542,386
一般正味財産期首残高	628,659,400	584,554,517	44,104,883
一般正味財産期末残高	646,221,897	628,659,400	17,562,497
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△4,240,080	△4,240,080	0
当期指定正味財産増減額	△4,240,080	△4,240,080	0
指定正味財産期首残高	395,753,640	399,993,720	△4,240,080
指定正味財産期末残高	391,513,560	395,753,640	△4,240,080
III 正味財産期末残高	1,037,735,457	1,024,413,040	13,322,417

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
受取会費	0	14,000	0	734,000	0	85,000	833,000	0	0	0	833,000
個人会員受取会費	0	4,000	0	274,000	0	65,000	343,000	0	0	0	343,000
個人会員受取会費	0	4,000	0	274,000	0	65,000	343,000	0	0	0	343,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	460,000	0	20,000	490,000	0	0	0	490,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	460,000	0	20,000	490,000	0	0	0	490,000
事業収益	77,186,510	14,253,565	63,488,426	650,343,360	0	0	805,271,861	23,793,076	0	0	829,064,937
健康科学総合センター事業収益	77,186,510	11,207,000	0	0	0	0	88,393,510	23,793,076	0	0	112,186,586
健康開発館利用収益	77,186,510	0	0	0	0	0	77,186,510	0	0	0	77,186,510
共同体事業収益	0	11,207,000	0	0	0	0	11,207,000	23,793,076	0	0	35,000,076
健康づくり支援事業収益	0	3,046,565	63,488,426	0	0	0	66,534,991	0	0	0	66,534,991
特定健診事業収益	0	0	297,427	0	0	0	297,427	0	0	0	297,427
特定保健指導事業収益	0	0	54,235,973	0	0	0	54,235,973	0	0	0	54,235,973
健康づくり支援事業収益	0	3,046,565	8,955,026	0	0	0	12,001,591	0	0	0	12,001,591
総合健診センター事業収益	0	0	0	650,343,360	0	0	650,343,360	0	0	0	650,343,360
がん検診事業収益	0	0	0	170,650,351	0	0	170,650,351	0	0	0	170,650,351
健康診査・健康診断事業収益	0	0	0	308,613,370	0	0	308,613,370	0	0	0	308,613,370
診療事業収益	0	0	0	692,804	0	0	692,804	0	0	0	692,804
結核予防刊行物等斡旋収益	0	0	0	274,835	0	0	274,835	0	0	0	274,835
検査事業収益	0	0	0	170,112,000	0	0	170,112,000	0	0	0	170,112,000
受取補助金等	358,696,790	243,981,608	0	2,470,492	159,716,511	0	764,865,401	0	5,939,443	0	770,804,844
受取国庫補助金	0	12,000,000	0	0	0	0	12,000,000	0	0	0	12,000,000
受取国庫補助金	0	12,000,000	0	0	0	0	12,000,000	0	0	0	12,000,000
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	1,367,862	0	5,939,443	0	7,307,305
受取愛知県補助金	0	0	0	1,367,862	0	0	1,367,862	0	5,939,443	0	7,307,305
愛知県受託収益	358,696,790	32,074,000	0	1,006,996	106,695,402	0	498,473,188	0	0	0	498,473,188
愛知県受託収益	358,696,790	32,074,000	0	1,006,996	106,695,402	0	498,473,188	0	0	0	498,473,188
受取その他受託収益	0	199,907,608	0	95,634	53,021,109	0	253,024,351	0	0	0	253,024,351
受取その他受託収益	0	199,907,608	0	95,634	53,021,109	0	253,024,351	0	0	0	253,024,351
受取助成金	0	0	0	4,290,080	0	0	4,290,080	0	0	0	4,290,080
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
受取交付金	0	0	0	379,402	0	0	379,402	0	0	0	379,402
受取交付金	0	0	0	379,402	0	0	379,402	0	0	0	379,402
受取交付金	0	0	0	379,402	0	0	379,402	0	0	0	379,402
受取負担金	0	0	0	252,934	0	0	252,934	0	0	0	252,934
受取負担金	0	0	0	252,934	0	0	252,934	0	0	0	252,934
受取負担金	0	0	0	252,934	0	0	252,934	0	0	0	252,934
受取寄附金	0	0	0	431,805	0	1,510,000	1,941,805	0	0	0	1,941,805
受取寄附金	0	0	0	431,805	0	1,510,000	1,941,805	0	0	0	1,941,805
受取寄附金	0	0	0	388,000	0	1,510,000	1,898,000	0	0	0	1,898,000
受取寄附金(現金)	0	0	0	388,000	0	1,510,000	1,898,000	0	0	0	1,898,000
募金収益	0	0	0	43,805	0	0	43,805	0	0	0	43,805
雑収益	0	2,644,864	0	2,024,423	0	0	4,669,287	0	1,928,046	0	6,597,333
雑収益	0	2,644,864	0	2,024,423	0	0	4,669,287	0	1,928,046	0	6,597,333
有価証券運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	181,000	0	181,000
雑収益	0	2,644,864	0	2,024,423	0	0	4,669,287	0	1,747,046	0	6,416,333
経常収益計	435,883,300	260,894,037	63,488,426	660,926,496	159,716,511	4,393,909	1,585,302,679	23,793,076	10,666,397	0	1,619,762,152
(2)経常費用											
事業費	452,599,968	248,952,860	60,948,928	647,663,911	159,921,499	0	1,570,087,166	22,155,132	0	0	1,592,242,298
健康科学総合センター事業費支出	452,599,968	0	0	0	0	0	452,599,968	22,155,132	0	0	474,755,100
役員報酬	2,168,890	0	0	0	0	0	2,168,890	80,329	0	0	2,249,219
給料手当	190,942,744	0	0	0	0	0	190,942,744	15,105,280	0	0	206,048,024
臨時雇用賃金	7,849,040	0	0	0	0	0	7,849,040	0	0	0	7,849,040
退職給付費用	4,218,865	0	0	0	0	0	4,218,865	400,156	0	0	4,619,021
福利厚生費	35,682,539	0	0	0	0	0	35,682,539	2,546,381	0	0	38,228,920
会議費	27,897	0	0	0	0	0	27,897	0	0	0	27,897
旅費交通費	1,383,555	0	0	0	0	0	1,383,555	0	0	0	1,383,555
通信運搬費	3,617,139	0	0	0	0	0	3,617,139	0	0	0	3,617,139
減価償却費	62,904	0	0	0	0	0	62,904	0	0	0	62,904
消耗品費	8,012,619	0	0	0	0	0	8,012,619	0	0	0	8,012,619
修繕費	1,726,811	0	0	0	0	0	1,726,811	0	0	0	1,726,811
印刷製本費	1,682,178	0	0	0	0	0	1,682,178	0	0	0	1,682,178
燃料費	81,305	0	0	0	0	0	81,305	0	0	0	81,305
光熱水料費	21,449,204	0	0	0	0	0	21,449,204	0	0	0	21,449,204
材料費	6,994,275	0	0	0	0	0	6,994,275	0	0	0	6,994,275
賃借料	78,778,531	0	0	0	0	0	78,778,531	0	0	0	78,778,531
保険料	1,088,063	0	0	0	0	0	1,088,063	0	0	0	1,088,063
手数料	1,335,750	0	0	0	0	0	1,335,750	0	0	0	1,335,750
諸謝金	4,541,000	0	0	0	0	0	4,541,000	0	0	0	4,541,000
租税公課費	17,854,557	0	0	0	0	0	17,854,557	893,860	0	0	18,748,417

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
負担金	286,290	0	0	0	0	0	286,290	0	0	0	286,290
委託費	49,419,812	0	0	0	0	0	49,419,812	2,086,126	0	0	51,505,938
賞与引当金繰入	13,396,000	0	0	0	0	0	13,396,000	1,043,000	0	0	14,439,000
健康づくり支援事業費支出	0	248,952,860	60,948,928	0	0	0	309,901,788	0	0	0	309,901,788
役員報酬	0	1,285,268	321,317	0	0	0	1,606,585	0	0	0	1,606,585
給料手当	0	88,854,985	31,384,799	0	0	0	120,239,784	0	0	0	120,239,784
臨時雇用賃金	0	11,807,265	4,564,630	0	0	0	16,371,895	0	0	0	16,371,895
退職給付費用	0	3,614,281	0	0	0	0	3,614,281	0	0	0	3,614,281
福利厚生費	0	14,346,365	5,372,693	0	0	0	19,719,058	0	0	0	19,719,058
会議費	0	145,730	0	0	0	0	145,730	0	0	0	145,730
旅費交通費	0	7,752,870	538,380	0	0	0	8,291,250	0	0	0	8,291,250
通信運搬費	0	1,645,973	80,740	0	0	0	1,726,713	0	0	0	1,726,713
減価償却費	0	4,498,753	1,232,832	0	0	0	5,731,585	0	0	0	5,731,585
備品購入費	0	159,084	0	0	0	0	159,084	0	0	0	159,084
消耗品費	0	18,615,622	1,442,686	0	0	0	20,058,308	0	0	0	20,058,308
修繕費	0	305,694	43,200	0	0	0	348,894	0	0	0	348,894
印刷製本費	0	2,861,784	0	0	0	0	2,861,784	0	0	0	2,861,784
燃料費	0	67,026	178,656	0	0	0	245,682	0	0	0	245,682
賃借料	0	7,630,501	1,940,940	0	0	0	9,571,441	0	0	0	9,571,441
保険料	0	161,590	357,570	0	0	0	519,160	0	0	0	519,160
手数料	0	3,742,181	6,940,210	0	0	0	10,682,391	0	0	0	10,682,391
諸謝金	0	2,823,868	14,256	0	0	0	2,838,124	0	0	0	2,838,124
租税公課費	0	11,123,037	3,698,279	0	0	0	14,821,316	0	0	0	14,821,316
負担金	0	2,217,700	2,046,940	0	0	0	4,264,640	0	0	0	4,264,640
委託費	0	58,757,283	93,800	0	0	0	58,851,083	0	0	0	58,851,083
賞与引当金繰入	0	6,536,000	697,000	0	0	0	7,233,000	0	0	0	7,233,000
総合健診センター事業費支出	0	0	0	647,663,911	159,921,499	0	807,585,410	0	0	0	807,585,410
役員報酬	0	0	0	3,293,500	803,293	0	4,096,793	0	0	0	4,096,793
給料手当	0	0	0	165,169,658	63,961,964	0	229,131,622	0	0	0	229,131,622
臨時雇用賃金	0	0	0	43,437,310	2,658,110	0	46,095,420	0	0	0	46,095,420
退職給付費用	0	0	0	13,133,876	6,632,465	0	19,766,341	0	0	0	19,766,341
福利厚生費	0	0	0	31,091,184	10,132,393	0	41,223,577	0	0	0	41,223,577
旅費交通費	0	0	0	5,995,375	129,830	0	6,125,205	0	0	0	6,125,205
通信運搬費	0	0	0	5,566,402	1,493,526	0	7,059,928	0	0	0	7,059,928
減価償却費	0	0	0	34,811,704	1,252,440	0	36,064,144	0	0	0	36,064,144
備品購入費	0	0	0	521,154	203,310	0	724,464	0	0	0	724,464
消耗品費	0	0	0	6,076,066	371,437	0	6,447,503	0	0	0	6,447,503
修繕費	0	0	0	8,861,017	329,519	0	9,190,536	0	0	0	9,190,536
印刷製本費	0	0	0	3,453,087	741,960	0	4,195,047	0	0	0	4,195,047

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
燃料費	0	0	0	5,480,616	0	0	5,480,616	0	0	0	5,480,616
光熱水料費	0	0	0	2,144,516	2,243,301	0	4,387,817	0	0	0	4,387,817
材料費	0	0	0	68,173,284	48,672,346	0	116,845,630	0	0	0	116,845,630
賃借料	0	0	0	8,551,871	2,719,922	0	11,271,793	0	0	0	11,271,793
保険料	0	0	0	4,620,158	0	0	4,620,158	0	0	0	4,620,158
手数料	0	0	0	3,083,427	113,328	0	3,196,755	0	0	0	3,196,755
手数料	0	0	0	3,019,887	113,328	0	3,133,215	0	0	0	3,133,215
手数料(保証金)	0	0	0	63,540	0	0	63,540	0	0	0	63,540
諸謝金	0	0	0	48,544,450	690,000	0	49,234,450	0	0	0	49,234,450
租税公課	0	0	0	25,241,857	152,310	0	25,394,167	0	0	0	25,394,167
負担金	0	0	0	972,100	198,400	0	1,170,500	0	0	0	1,170,500
委託費	0	0	0	146,199,299	9,874,645	0	156,073,944	0	0	0	156,073,944
賞与引当金繰入	0	0	0	13,242,000	6,547,000	0	19,789,000	0	0	0	19,789,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,914,026	0	9,914,026
総務管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	9,914,026	0	9,914,026
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	2,759,129	0	2,759,129
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,382,400	0	1,382,400
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	1,810,962	0	1,810,962
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,280,017	0	1,280,017
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	4,030	0	4,030
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	7,400	0	7,400
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	75,770	0	75,770
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	62,164	0	62,164
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,507,248	0	1,507,248
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	82,620	0	82,620
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	117,120	0	117,120
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	20,520	0	20,520
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	81,900	0	81,900
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	22,906	0	22,906
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	73,840	0	73,840
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	272,000	0	272,000
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	293,000	0	293,000
経常費用計	452,599,968	248,952,860	60,948,928	647,663,911	159,921,499	0	1,570,087,166	22,155,132	9,914,026	0	1,602,156,324
当期経常増減額	△16,716,668	11,941,177	2,539,498	13,262,585	△204,988	4,393,909	15,215,513	1,637,944	752,371	0	17,605,828

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

平成30年04月01日 から 平成31年03月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
固定資産売却益	0	0	0	431,998	0	0	431,998	0	0	0	431,998
固定資産売却益	0	0	0	431,998	0	0	431,998	0	0	0	431,998
車両運搬具売却益	0	0	0	431,998	0	0	431,998	0	0	0	431,998
経常外収益計	0	0	0	431,998	0	0	431,998	0	0	0	431,998
(2) 経常外費用											
固定資産除却損	0	0	0	356,829	0	0	356,829	0	0	0	356,829
固定資産除却損	0	0	0	356,829	0	0	356,829	0	0	0	356,829
車両運搬具除却損	0	0	0	13,112	0	0	13,112	0	0	0	13,112
器具備品除却損	0	0	0	343,716	0	0	343,716	0	0	0	343,716
ソフトウェア除却損	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
経常外費用計	0	0	0	356,829	0	0	356,829	0	0	0	356,829
当期経常外増減額	0	0	0	75,169	0	0	75,169	0	0	0	75,169
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△16,716,668	11,941,177	2,539,498	13,337,754	△204,988	4,393,909	15,290,682	1,637,944	752,371	0	17,680,997
他会計振替額	0	0	0	0	0	749,998	749,998	△749,998	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△16,716,668	11,941,177	2,539,498	13,337,754	△204,988	5,143,907	16,040,680	887,946	752,371	0	17,680,997
法人住民税(均等割額)	0	0	0	0	0	0	0	0	118,500	0	118,500
当期一般正味財産増減額	△16,716,668	11,941,177	2,539,498	13,337,754	△204,988	5,143,907	16,040,680	887,946	633,871	0	17,562,497
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	586,671,876	9,434,554	32,552,970	0	628,659,400
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	602,712,556	10,322,500	33,186,841	0	646,221,897
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	62,353,640	0	333,400,000	0	395,753,640
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	58,113,560	0	333,400,000	0	391,513,560
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	660,826,116	10,322,500	366,586,841	0	1,037,735,457

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

賞与引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	41,099,000	41,754,000	41,099,000	0	41,754,000

退職給付引当金

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	362,091,888	27,999,643	42,180,720	0	347,910,811

財産目録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額			
(流動資産)							
現金預金	現金 預金	手元保管	運転資金及び前日の現金収入	2,106,298			
		普通預金					
		三菱東京UFJ銀行大府支店	運転資金として	342,060,511			
		三菱東京UFJ銀行滝子支店	3月分診療事業にかかる現金収入	388,763			
		三菱東京UFJ銀行大府支店	決算日における健康プラザ指定管理任意事業に係る収入	58,078,880			
	郵便貯金						
	ゆうちょ銀行	複十字シール募金、会員募集、郵送検診用振替口座	1,791,161				
現金預金合計				404,425,613			
立替金	未収入金	前払金	貯蔵品	大府市、東浦町等補助事業に対する、利用料金の立替金	大府市、東浦町等の高齢者補助事業に対する、利用料金の立替金	1,647,985	
				刈谷市事業委託にかかる委託費他372件の未収額	刈谷市支援事業に対する委託費の未収始め6事業372件分	263,009,515	
				自動車任意保険料及び傷害保険料等前払い	平成31年度分	4,050,220	
				購入後未使用の検査材料	検査材料デタミナーL始め190件分	6,807,192	
				その他流動資産合計		275,514,912	
流動資産合計				679,940,525			
(固定資産)							
基本財産	土地	名古屋市中区金山2-211 宅地1筆 145.78㎡	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	46,100,000			
	投資有価証券	みずほ証券他1社	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供する財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源として1/2ずつ使用している。	333,375,307			
	定期預金	三菱東京UFJ銀行大府支店	〃	24,693			
	基本財産合計				379,500,000		
特定資産	退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 みずほ証券他1社	職員に対する退職金の支払に対する積立資産 〃	217,790,992 100,000,000			
	減価償却引当資産	三菱東京UFJ銀行大府支店 大和証券	固定資産の更新等に対する積立資産 〃	50,938,710 100,000,000			
	特定資産合計				468,729,702		
	その他固定資産	建物	本館建物：鉄筋コンクリート造3階建1棟(735.3㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	20,235,872		
本館車庫：鉄骨造平屋建1棟(165.36㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1							
本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(29.81㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1							
本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(14.9㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1							
金山車庫：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建1棟(122.82㎡) 名古屋市中区金山2-211							
建物付属設備			名古屋市昭和区永金町1-1			〃	6,275,644
構築物			豊明市沓掛町石畑142-20			〃	566,526
車両運搬具			自動車17台			〃	23,777,561
器具備品			検診検査器具エアロバイク始め160台 事務用器具パソコン始め107台			〃	45,008,798
リース資産			タンデムマス法検査機器1式始め7件			〃	62,722,274
電話加入権			事業団事務所5回線分			〃	364,000
ソフトウェア	統計解析ソフト始め35件	〃	5,656,536				
保証金	自動車のリサイクル券	〃	394,650				
その他固定資産合計				165,001,861			
固定資産合計				1,013,231,563			
資産合計				1,693,172,088			
(流動負債)							
未払金 前受金 預り金	源泉所得税 住民税 社会保険料預り金 その他預り金	委託費他509件に対する未払額	電算システム管理委託費等6事業509件の未払分	180,529,937			
		健康診断における前受金		20,644			
		役員報酬に係る源泉所得税等17件	役員報酬に係る源泉所得税等5事業17件分	1,487,845			
		3月職員住民税	事業団職員103名に係る3月住民税	2,281,200			
		3月末退職職員に係る3月分社会保険料	3月末退職職員14名分の3月分社会保険料	636,374			
		共同体事業に係る預り金	共同体事業に係る預り金	18,093,546			
		複十字シール募金の預り金	複十字シール募金の預り金				
		健康プラザ事業、特定健診保健指導事業、健診・検査事業及び法人会計で使用するリース機器		15,333,386			
		1年以内に支払期限が到来するリース料					
		職員の6月期賞与の当期帰属分	職員の6月期賞与の当期帰属分	41,754,000			
流動負債合計				260,136,932			
(固定負債)							
リース債務(1年超)	退職給付引当金	1年を超えて支払期限が到来するリース料	健康プラザ事業、特定健診保健指導事業、健診・検査事業及び法人会計で使用するリース機器	47,388,888			
		職員の退職金の支払に備えたもの	職員の退職金の支払に備えたもの	347,910,811			
固定負債合計				395,299,699			
負債合計				655,436,631			
正味財産				1,037,735,457			

財務諸表に対する注記

平成 24 年度より公益法人会計基準（平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正
内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券であり、償却原価法（定額法）を採用している。

なお、取得価格と債券金額との差額については、重要性が乏しい場合には適用して
いない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年
数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引につ
いては、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

なお、重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会
計処理を適用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため「退職手当に関する細則」に基
づく一般退職の要支給額に相当する金額を計上している。

賞 与 引 当 金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期
に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	46,100,000	0	0	46,100,000
有価証券	333,375,307	0	0	333,375,307
定期預金	24,693	0	0	24,693
小 計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	214,834,987	45,136,725	42,180,720	217,790,992
有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
減価償却引当資産				
普通預金	58,957,286	73,000	8,091,576	50,938,710
有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	473,792,273	45,209,725	50,272,296	468,729,702
合 計	853,292,273	45,209,725	50,272,296	848,229,702

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	46,100,000	(46,100,000)	0	—
有価証券	333,375,307	(333,375,307)	0	—
定期預金	24,693	(24,693)	0	—
小 計	379,500,000	(379,500,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	217,790,992	0	0	(217,790,992)
有価証券	100,000,000	0	0	(100,000,000)
減価償却引当資産				
普通預金	50,938,710	0	(50,938,710)	—
有価証券	100,000,000	0	(100,000,000)	—
小 計	468,729,702	0	(150,938,710)	(317,790,992)
合 計	848,229,702	(379,500,000)	(150,938,710)	(317,790,992)

4 担保に供している資産

なし

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	84,721,261	64,485,389	20,235,872
建物付属設備	43,006,622	36,730,978	6,275,644
構築物	4,126,500	3,559,974	566,526
車両運搬具	248,350,629	224,573,068	23,777,561
器具備品	263,055,595	218,046,797	45,008,798
リース資産	148,195,020	85,472,746	62,722,274
ソフトウェア	28,435,140	22,778,604	5,656,536
合 計	819,890,767	655,647,556	164,243,211

6 保証債務等の偶発債務

なし

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	差 額
基本財産			
愛知県債	300,000,000	357,570,000	57,570,000
国債	33,375,307	40,281,940	6,906,633
特定資産			
愛知県債	100,000,000	100,150,000	150,000
なごやか市民債	100,000,000	99,860,000	△140,000
合 計	533,375,307	597,861,940	64,486,633

8 補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の 名称	交付者等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
愛知県健康づくり 振興事業団 補助金	愛知県	0	7,307,305	7,307,305	0	—
AMED 研究事業	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	0	40,308,840	40,308,840	0	—
AMED 研究事業	国立研究開発法人 日本医療研究 開発機構	0	500,000	500,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	30,000,000	30,000,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	12,000,000	12,000,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	1,400,000	1,400,000	0	—
厚生労働科学 研究費補助金	厚生 労働省	0	1,600,000	1,600,000	0	—
胸部X線 デジタル検診車 整備助成金	(公財) JKA	16,253,640	0	4,240,080	12,013,560	指定 正味財産
合 計		16,253,640	93,116,145	97,356,225	12,013,560	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	4,240,080
合 計	4,240,080

10 重要な後発事象

なし